

【教育・保育の量の見込みの算出方法】

資料 1

○教育・保育の量の見込みは、平成27年度から平成31年度までの各年で設定する。

○量の見込みの算出方法

$$\begin{aligned} \text{「推計児童数（人）」} &\times \text{「潜在家庭類型（割合）」} = \text{「家庭類型別児童数（人）」} \\ \text{「家庭類型別児童数（人）」} &\times \text{「利用意向率（割合）」} = \text{「量の見込み（人）」} \end{aligned}$$

(1) 1号認定（認定こども園及び幼稚園） ニーズ調査設問 38

対象となる潜在家庭類型	対象年齢	利用意向率
タイプC'（フルタイム×パートタイム） タイプD（専業主婦（夫）） タイプE'（パートタイム×パートタイム） タイプF（無業×無業）	3歳以上	今後、利用したい事業として、幼稚園（通常の就園時間の利用）または認定こども園を選択した者の割合

(2) 2号認定（幼児期の学校教育の利用希望が強いと想定されるもの） ニーズ調査設問 43

対象となる潜在家庭類型	対象年齢	利用意向率
タイプA（ひとり親家庭） タイプB（フルタイム×フルタイム） タイプC（フルタイム×パートタイム） タイプE（パートタイム×パートタイム）	3歳以上	現在、利用している事業として、幼稚園（通常の就園時間の利用）を選択した者の割合

(3) 2号認定（認定こども園及び保育所） ニーズ調査設問 37

対象となる潜在家庭類型	対象年齢	利用意向率
タイプA（ひとり親家庭） タイプB（フルタイム×フルタイム） タイプC（フルタイム×パートタイム） タイプE（パートタイム×パートタイム）	3歳以上	今後、利用したい事業として、幼稚園から居宅訪問型保育のいずれかを選択した者の割合から幼児期の学校教育の利用希望が強い者の割合を控除した割合

(4) 3号認定（認定こども園及び保育所+地域型保育） ニーズ調査設問 43

対象となる潜在家庭類型	対象年齢	利用意向率
タイプA（ひとり親家庭） タイプB（フルタイム×フルタイム） タイプC（フルタイム×パートタイム） タイプE（パートタイム×パートタイム）	0～2歳	今後、利用したい事業として、認可保育所から居宅訪問型保育のいずれかを選択した者の割合